

つきいちワークシート

ものがたりをつくってみよう！

いろんなものが かかれた絵があるね。みんな それぞれなにをしているのかな？
なにをしているところなのか、そうそうしてかいてみよう！

(?) なにか かかっているかな？ みつけたものをできるだけたくさん
かいてみよう！



例：はだかの人がある！さむくないのかなあ？

例：ブーツをはいているみたい！

(?) 上の絵は、どんな絵だろう？ かんがえて（かっこ）にかいてみよう！

（どこ？ ）で（だれ？ ）が
（なにをしている？ ）ところ

《讃歌》 1950年 織田廣喜

平和への祈りを込めて制作された作品。織田は、1950年の二科展に出品したこの作品が評価され、二科会会員に推挙されました。500号もの巨大なキャンバスには幾重にも縫い目がみられますが、これは、当時織田と交際中であった、後の妻になるリラが古キャンバスを縫い合わせた跡なんです。何枚の古キャンバスが縫い合わされているのか、数えてみてくださいね。

つきいちワークシート さがしてみよう！

がくぶちは、絵をまもったり、絵をよりよく見せるために
つけられているよ。どんなものがあるかな？ さがしてみよう！

(?) 下のしゃしんは、がくぶちのいちぶだよ。
どの絵のがくぶちで、どんな絵につけられているか、
てんじしつでさがしてみよう！



(?) てんじしつで1ばん おきにいりの がくぶちはどれかな？
さがして、もようや えらんだりゆうを かいてみよう！

絵や文字でかいてみよう！

額縁について

額縁は、絵画作品において服のような存在です。作品の魅力を引き立てる効果の他、絵画作品の保護、保存の役割、作品価値の向上など、額縁は様々な役割を持っています。

作品に額縁を付ける際は、その作品と最もマッチするように選んで取り付けられますが、寄贈時に作者が選んだ額縁がついていた場合は、額縁も作者の意向が反映された「文化財」と考え、そのままセットで保存を行います。作品鑑賞の際は、額縁にも注目してみてくださいね。

つきいちワークシート どんなシーンかな？

ぼうしをかぶった人の絵があるね。この人は今なにをされていて
どんなことをしゃべっているだろう？そうぞうしてかいてみよう！



(?)なにを はなしているかな？
(ふきだしにかいてみよう！)

わたしはてんじしつに
いるよ！ まずは、わたしを
さがしてみてね！

(?)ここはどこだろう？

[]

(?)なにをしているところ？

[]

《モンパルナスの女 カフェにて》 1979年 織田廣喜

カフェで佇む女性を描いた作品。丸いテーブルやその上に置かれているワイングラス、少女の座っている椅子、少女の大きな赤い帽子など、丸みを帯びた輪郭が至る所に盛り込まれており、全体的に柔らかな印象を受けます。

つきいちワークシート
見くらべてみよう！

見た目がそっくりな 2つの絵があるね。おんなじばしょをかいた絵なんだ。どこが いっしょで、どこが かわったか さがしてみよう！



下臼井の風景(旧作) 1932年 織田廣喜

(?)上の絵と、下の絵、
いっしょのところは どこかな？



下臼井の風景(新作) 1994年 織田廣喜

(?)上の絵と、下の絵、
かわったところは どこかな？

上：《下臼井の風景(旧作)》1932年 下：《下臼井の風景(新作)》1994年 織田廣喜

織田が幼少期を過ごした碓井(現・福岡県嘉麻市碓井)の風景を描いた作品。1932年に描いた《旧作》をもとに自ら書き直した作品が《新作》です。《旧作》は絵具の層が薄く、極力筆跡を残さないように描かれているのに対し、《新作》は筆跡をわざと残すように描かれていることや、《新作》には色が追加されて描かれているなど、織田の画風の変化がよくわかる作品になっています。

＼つきいちワークシート／

なんの絵だろう？

線がたくさんかかれた ぶしぎな絵があるね。これは織田廣喜(おだひろき)さんのおくさんがかいた絵なんだ。なにが かかっているか、かんがえてみよう！



(?)なにが かかっているかな？
みつけたものを かいてみよう！

(?)上の絵は、どんな絵だろう？かんがえて（かっこ）にかいてみよう！

（どこ？）で（なに？）が

（なにをしている？）ところ

《舟》 1952年 織田リラ

織田廣喜の妻、織田リラ（旧姓：萬宮リラ）の作品。リラは超次元的・抽象的な作品をメインに制作しています。画面下部の4本の青い線は海波、画面中央部の台形の舟の上には三角形の帆柱と、はためく青い帆、帆柱の先端に縦に2つ並んで描かれているのは海を見晴らす眼というように、全てがデフォルメされた形状で描かれているのが特徴の作品です。